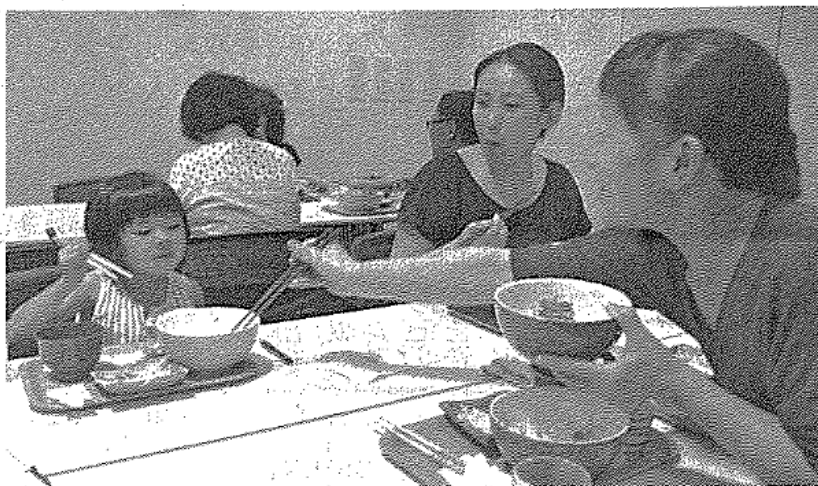


一緒に食事楽しもう

八学短大 はっちで子ども食堂



食事を楽しむ子ども食堂の利用者

八戸

地域の人々が一緒に楽しく食事をする「共食」の場をつくろうと、八戸学院大短期大学部の佐藤千恵子教授と教え子の学生らが21日、八戸市の

「はっち」2階にある「キッチンむらた」で子ども食堂を開始した。初回は、子どもからお年寄りまで、幅広い年代の30人が市内外から集まり、会話を楽しみながら温かいご飯を食べた。

青森県が2016年度から実施している「地域食育プロジェクト」の委託事業を受けて開始。低価格、もしくは無料で食事を提供し、孤食や貧食の防止などを目的としている。この日のメニューは、から揚げ丼にサラダ、みそ汁、ゼリー。作り方を記したレシピを利用者に配布したほか、食育を専門とする佐藤教授が栄養相談を受ける場面も見られた。

母親や弟らと訪れた小中一貫三戸学園三戸小1年の館真彩さん(6)は「みんなで食べるご飯はおいしかった」とうれしそうだった。

食堂は毎月第3金曜日に開催。時間は午後5〜7時。高校生以下は無料で、大人300円。いずれも20食限定。

申し込み、問い合わせはキッチンむらたへ電話070(5622)5210へ。

(玉川那津美)